

## 2年 確率

\_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_組 \_\_\_\_\_番 氏名 \_\_\_\_\_

1.  にあてはまる言葉または数や式を書きなさい。
- (1) さいころをふるとき、1 から 6 までのどれもが同じくらいの割合で出ると予想できます。このようなとき、1 から 6 までのどの目が出ることも  といいます。
- (2) 起こり得る場合が全部で  $n$  通りあり、そのうち、あることからの起こる場合が  $a$  通りあるとき、そのことからの起こる確率  $p$  は  $p = \frac{\text{}}{\text{}}$  となります。
- (3) あることからの起こる確率を  $p$  とすると、 $p$  の範囲は   $p$   となります。

|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

2. 次の表は 10 円玉を 2 枚同時に投げて、2 枚とも表だったら A、1 枚が表もう 1 枚が裏だったら B、2 枚とも裏だったら C の実験結果を書いたものです。これについて以下の問いに答えなさい。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| B | C | A | B | B | A | A | A | B | A |
| C | B | B | A | C | B | C | C | A | B |
| B | B | B | A | B | C | B | B | B | A |
| B | A | B | C | C | A | B | C | A | C |
| B | C | B | A | A | A | B | A | B | A |

- (1) A, B, C それぞれ何回出たのか調べなさい。

|   |  |   |  |   |  |
|---|--|---|--|---|--|
| A |  | B |  | C |  |
|---|--|---|--|---|--|

- (2) この実験から 1 枚が表、1 枚が裏となる割合を求めなさい。

- (3) 2 枚の 10 円玉を投げた時 1 枚が表、1 枚が裏となる確率は  $\frac{1}{2}$  となります。なぜこの実験では  $\frac{1}{2}$  にならないのか、その理由を書きなさい。

3. 4 枚のカードがあり、それぞれのカードには 1, 1, 2, 3 と書いてあります。このカードをよくきって 3 枚選び 1 列に並べて 3 けたの整数を作ります。このことについて以下の問いに答えなさい。
- (1) このことを表す樹形図 (Tree) を作り、何通りの整数ができるか調べなさい。

<考え方>

- (2) できる整数が 3 の倍数になる確率を求めなさい。

<考え方>

4. 当たりくじが 2 本、はずれくじが 3 本入っているくじを A が先に B が後に引きます。引いたくじは元に戻しません。A, B それぞれ 2 人の当たる確率を求め比較し、先に引いた場合と後に引いた場合の当たりやすさについて考えをまとめなさい。

5. 4 人の生徒 A, B, C, D の中からくじで 2 人の当番を決めるとき、以下の問いに答えなさい。

- (1) A が選ばれて B が選ばれない確率を求めなさい。

- (2) A, B とともに選ばれる確率を求めなさい。